

教員の充実感は教育の充実に

令和7年（2025年）4月14日 国立第二小学校



学校を取り巻く環境が複雑化・多様化し、学校に求められる役割が拡大する中、学校教育の更なる充実が求められています。教員勤務実態調査の集計でも、長時間勤務など看過できない教師の勤務実態が明らかとなりました。教師のこれまでの働き方を見直し、自らの授業を磨くとともに、その人間性や創造性を高め、子どもたちに対して効果的な教育活動を行うことができるようにすることが大切であり、そのことが教育の充実につながります。

そこで、国立市が定めた「働き方改革推進実施計画」に基づき、現在、本校で進めていることをまとめました。ご理解ご協力をお願いします。

1 ICTを活用した校務改善の推進

メール配信システム「すぐーる」を使って、お便りを印刷したり配布したりせずに配信して届けたり、欠席等の連絡にも活用させていただいています。また、Google の Classroom を活用して、翌日の授業計画や宿題・持ち物等をお知らせしています。保護者アンケートなどもすぐーるを介して行っています。年度更新や登録についてご協力をいただけますよう、お願いします。

また、学年によっては1人1台端末を毎日持ち帰って、Classroom に掲載した連絡を確かめて準備をしたり、宿題をしたりします。持ち帰りや充電等についてご協力をお願いします。

2 電話での連絡

現在、学校が電話対応している時間は8時から18時までとしています。それ以外の時間には、電話はつながりません。教員の勤務時間（8時15分～16時45分）をベースに、プラスαの時間を設けて、保護者の方とできるだけ連絡がとれるように努めているところです。この時間内でご連絡いただけるようご協力をお願いします。

3 学校行事の見直し

学校行事（運動会・学芸会・展覧会・音楽会・遠足・社会科見学・宿泊行事等）は、学習指導要領の特別活動や各教科に示された目標を達成するように計画的に実施しています。そこで、従前のような行事の方法だけでなく、現在の課題に即して目標が達成できるように、工夫改善をして実施しています。限られた時間の中でも、最大限の成果があるよう工夫改善に努めています。従来の内容・方法と違う場合もあるかと思いますが、変化についてご理解いただけますよう、お願いいたします。

4 地域行事等の参加について

休日等に行われる地域の行事については、年度当初に教員に計画を伝え、可能な範囲での参加を呼び掛けています。ただ、金管の活動など子どもが参加する行事については、一部の教員に休日を返上して参加してもらうことになっています。そのため、従前のように多くの地域行事に学校として参加することは難しい状況です。金管の活動については、年間で参加するものを予め決めて、その範囲で参加するようにしています。